

山口県の訪問看護事業所における看護職員の従事状況

調査年月	調査対象	送付数	回答数	回収率
令和4年7月	訪問看護事業所	154	139	90.3

1 看護職員の状況

(1) 現員数(令和3年4月1日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	14	0	491	40	545
非常勤	4	0	208	38	250

※ 看護職以外の現員数(令和3年4月1日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	74	48	10	23	7	162
非常勤	35	26	10	37	7	115

(2) 現員数(令和4年3月31日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	17	0	496	40	553
非常勤	3	0	214	36	253

※ 看護職以外の現員数(令和4年3月31日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	77	49	9	25	7	167
非常勤	45	24	13	43	7	132

2 令和3年度看護師等の採用状況 ※同一法人内での施設間異動は、採用に含まれません。

(1) 看護師等の募集者数及び結果(非常勤含む) (単位:人)

職名	募集者数(a)	4月1日現在採用者数(b)			差引数(a)-(b)	募集者数(c)	令和3年4月1日～令和4年3月31日採用者数(d)			差引数(c)-(d)	採用率(%)
		新卒者	新任者	その他			新卒者	新任者	その他		
保健師	常勤	0	0	1	-1	3	0	1	3	-1	133.3
	非常勤	0	0	0		0	0	0			
助産師	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	非常勤	0	0	0		0	0	0			
看護師	常勤	107	2	18	72	150	2	57	26	24	84.0
	非常勤	0	0	6		5	0	23	18		
准看護師	常勤	14	0	2	6	16	0	2	4	1	93.8
	非常勤	0	0	4		2	0	5	4		
計	121	2	30	12	77	169	2	88	55	24	85.8

(2) 採用時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
0	10	39	56	21	19	145

(3) 前所属等 (単位:人)

前所属等	病院	診療所	訪問看護事業所	介護保険施設	市町	保健所	未就業	その他	計
人数	63	6	26	15	3	0	13	19	145

※「未就業」とは、入職前の1年間に就業経験のない者

3 看護師等の退職状況(令和3年4月1日～令和4年3月31日) ※同一法人内での施設間異動は含まれません。

(1) 男女別退職者数(単位:人)

女	男	計
123	8	131

※ 非常勤も計上

(2) 職種別退職者数(令和3年4月1日～令和4年3月31日) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	1	0	65	12	78
非常勤	0	0	41	12	53
(再掲)新卒者	0	0	0	1	1

(5) 退職理由 (単位:人)

区分	定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
20歳未満	0	0	0	0
20～29歳	0	0	6	6
30～39歳	0	0	25	25
40～49歳	0	0	45	45
50～59歳	1	0	36	37
60歳以上	5	0	13	18
(再掲)新卒者	0	0	1	1
計	6	0	125	131

(3) 退職時の勤務年数(非常勤含む) (単位:人)

1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
38	63	14	6	8	2	131

(4) 退職時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
1	5	23	46	38	18	131

【6】「退職理由」において「自己都合」があったときは、外的要因及び内的要因に回答【外的要因】退職者自身の環境等の変化による理由

(単位:人)

区分	① 結婚	② 出産・育児	③ 本人の病气	④ 家族の介護	⑤ 進学(看護関係)	⑥ 進学(看護以外)	⑦ 他施設に勤務		⑧ 他職種に転職	⑨ その他	計
							訪問看護ステーション	病院、施設、その他			
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
20～29歳	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	4
30～39歳	1	7	1	0	0	0	4	2	5	3	23
40～49歳	0	3	7	1	0	0	9	5	7	9	41
50～59歳	0	0	7	14	0	0	2	3	4	7	37
60歳以上	0	0	1	3	0	0	0	1	1	6	12
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	1	11	17	18	0	0	15	12	18	26	118

【内的要因】退職者自身が抱える問題による理由 ※選択肢は下の表1

(単位:人)

区分	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
20～29歳	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	3
30～39歳	2	0	2	3	0	1	0	0	3	8	19
40～49歳	4	0	3	10	2	0	4	7	4	9	43
50～59歳	2	0	1	10	1	0	4	2	2	11	33
60歳以上	0	0	0	3	0	0	0	2	0	7	12
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
計	8	0	6	27	3	1	8	11	10	37	111

<表1>

番号	内容	番号	内容	番号	内容
(1)	今以上の給与・昇給等を求めている	(5)	夜勤(夜間対応)を行うことが難しくなった	(9)	看護業務への興味・意欲を失った
(2)	看護教育・研修に満足していなかった	(6)	休暇について満足していなかった	(10)	その他(理由を記入)
(3)	自分が望むキャリアアップができなかった	(7)	人間関係に悩んでいた		
(4)	勤務時間の都合が合わなくなった	(8)	医療事故や責任の重さへの不安があった		